

卒業の認定について

本校学則に卒業は、所定の課程を修了し、試験等に合格した者について、平素の成績及び性行を斟酌して認めると定めています。

2年課程以上の学科については、進級時に進級審査会議を実施し進級の認定に値するか教職員で審議を行い校長に上申し、校長の決定をもって進級を認めます。

卒業時には、卒業審査会議を実施し卒業の認定に値するか教職員で審議を行い校長に上申し、校長の決定をもって卒業を認めます。

進級および卒業の認定は次の各条件を充足するものであることが条件です。

- ・進級および卒業の成績が各学科目のいずれもが60点以上であること。
- ・その学年度を通じて出席すべき日数の5分の4以上を出席していること。

欠席日数の算出は欠課6時間、遅刻12回をそれぞれ欠席1日として換算し、欠席日数に加えます。